

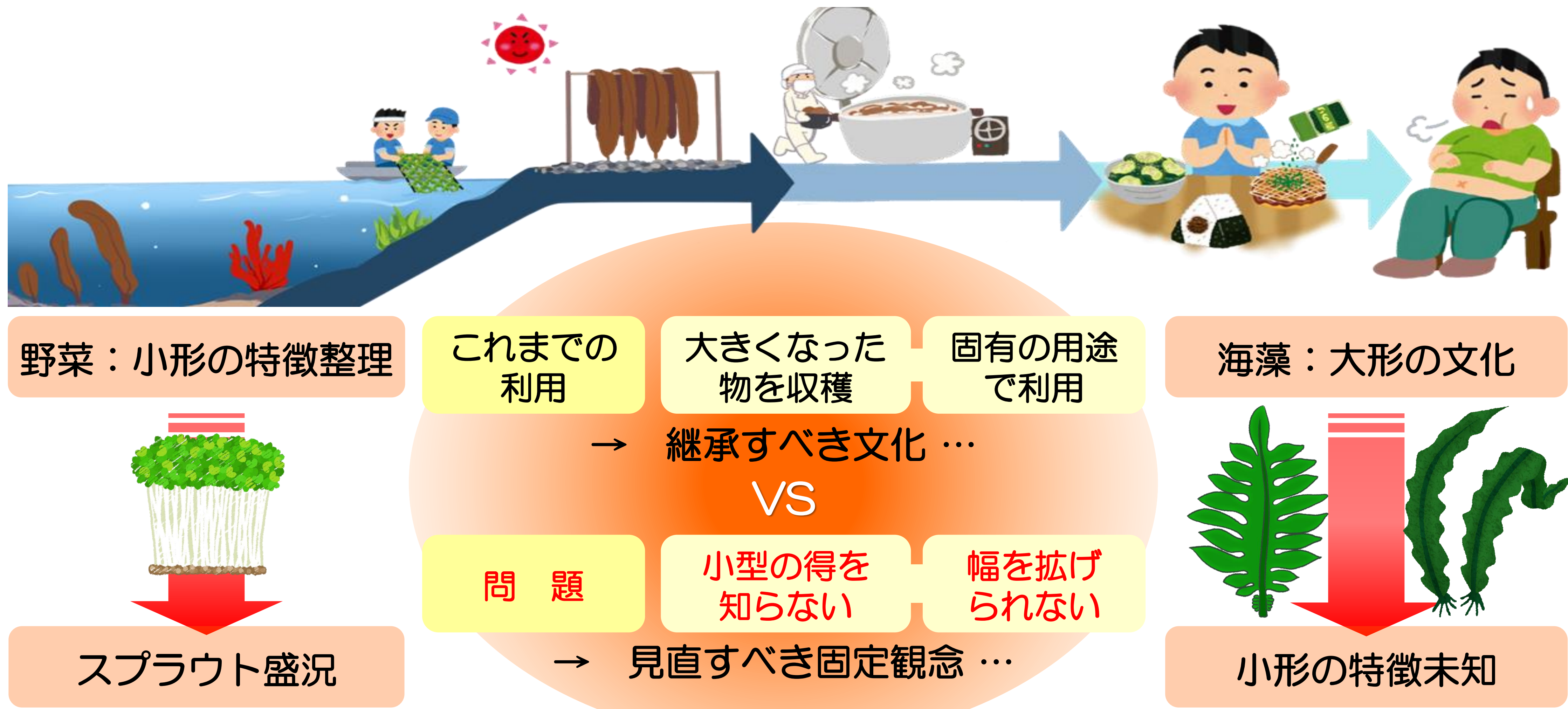
海藻スプラウト：小形海藻の利用適性に関する研究

共和コンクリート工業(株) 海藻技術研究所（川越 力），八雲町（木村和世），北海道大学大学院水産科学研究院（岸村栄毅・熊谷祐也），（公財）函館地域産業振興財団（木下康宣・鳥海滋）

【 取組の目的 】

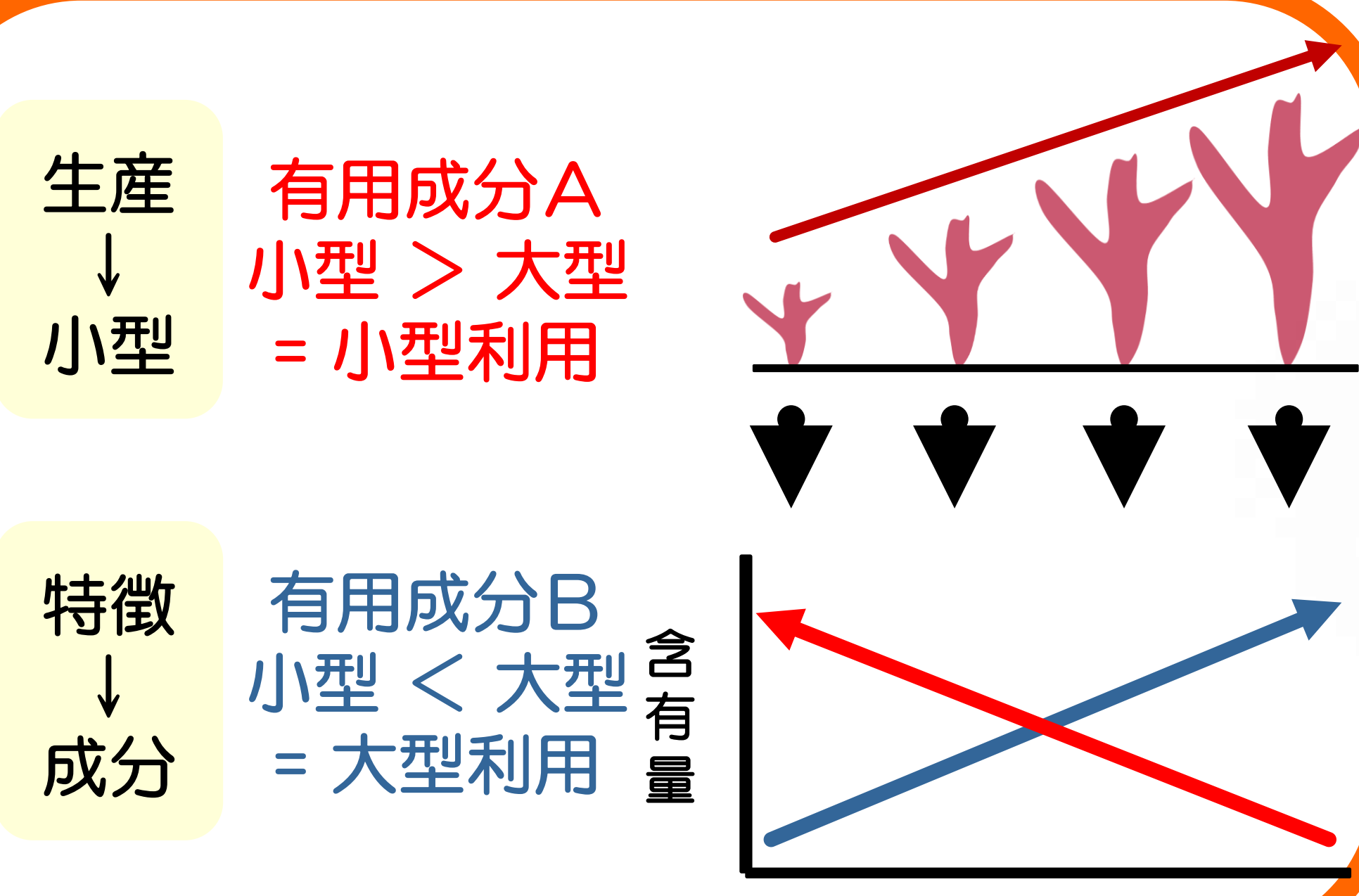
海洋深層水を活用した小形海藻の生産技術を確立すると共に、その栄養成分の特徴を整理することにより、これまでの利用文化にはない新たな海藻市場の創出を目指す。

【 背景（これまでの海藻利用）と狙い（これからの可能性） 】



【 検討の結果 】

生産技術の開発（ダルスの栽培試験）



利用技術の研究（成分分析と特徴整理）

	褐藻	緑藻	紅藻
分類			
外観			
保有色素	フコキサンチン		フィコビリルン
素材	コンブ、ワカメ等	アオサ、アオノリ等	ノリ、ダルス等

陸上栽培による生産可能性を実証すると共に小形ダルスの栄養成分の特徴を明らかにした。

- 光量・光周期等の栽培条件を把握
- 気温・水温があがる夏季でも生産可能であることを実証

- 大形に比べ、一般成分ではたんぱく質や脂質、ミネラル類では鉄や銅等、ビタミン類ではAやB軍が多いことを確認